



毎月十五日発行 所 社
行 大 像 会
宗 像 大
〒811-35 福岡県宗像郡玄海町
電話 0940-62-1311(代)
定価 一年送料共 1000円

神具・装束 株式会社 井 筒
福岡店 福岡市博多区東公園一三二(〒812)
電話 福岡(五二六)五一一九四五六番
本店 福岡(五二六)五一一九四五六番
京都市下京区油小路六条北入(〒600)
電話 京都(三三三)四一四一四番
電話 京都(三三三)三三三三番

水雨煙る中での氏子評議員会、大麻頒布始祭も神社総代、評議員の熱気に寒さを感じることもなく無事終了
窓外ではよいよ年の瀬を肌で感じる季節を迎えてきた。



第四二六回 宗像大社歌会詠草
大野 展 男 選
毎月末日、切
住む東京の天気図を見る
八幡西 有吉 陽子
秋風の寒しと雨戸開くる朝
雀ら庭に声のやさし
徳重 石松や寿子
百年前種あたりと言ふ白玉
の椿なり今年の花を切る
日里 大和美由紀
声高く仲間知らせると鶴か
無花果の木に今朝もきたり
ひかりヶ丘 藤原みさを
海苔筒に貯めし「つもり
硬貨」なりたしかな重みに
胸ふくらみぬ
自由ヶ丘 細川 絹子
建築の木の香ただよ植音
は澄みたる秋の日に響く
武丸 中村さつき
宮崎に震度四といふ地震あ
り子らとの電話にころろ安
らぐ
鐘崎 安水 久子
うとまれておとも群れ咲く
あわだち草秋の陽に黄の芽
え芽えとあり
福岡 中村 勇
点滴の時間長きをナースに
言ふ交通事故の青年明るし
福岡 池浦千鶴子
ジンジャア咲く畑すみの草抜
くわれのけふも来てあるこ
の単純さ
名古屋 小田 留子
「遊ぼう」と言わず「遊べ
る」と尋ね靴を自転車に墊
掃りし子

平成九年 福岡県神社庁宗像支部 神宮大麻 頒布始祭



鎮座二千年の慶祝すべき年を迎えた、伊勢の皇大神宮の御神霊「神宮大麻」と、宗像郡市内の総氏神である宗像大社の神霊「宗像大社神符」の頒布始祭が、去る十一月二十九日(金)午前十一時より、当大社折願殿に於て行われた。
祭典は、福岡県神社庁養父副庁長(当大社宮司)同宗像支部大澤支部長(諏訪

まなく奉養され、天照皇神の御神威を戴き、皇室、国家の安泰はもとより、国民の平穏と弥栄とより、祈念され、更には神宮大麻の頒布に従事される方々の無病息災をも念じ祝詞を奏上した。
次いで参列者の玉串拝社が行われ、神社界、総代の各代表と、来賓として参列された宗像警察署渡辺署長が、神前に玉串を奉奠、大神等の御加護を戴き、郡内各家庭の平穏と繁栄を願った。
玉串拝社の後、神宮大麻は神社総代会沖会長に、宗像大社神符は天氏氏子会出光会長に各々手渡され、平成九年神宮大麻並びに宗像大社神符頒布始祭は滞り無く行われた。
頒布始祭に引き続き、新装なった清明殿へ席を移して、頒布式が差行された。
式典は国家斉唱、神宮並びに皇居遙拜、敬神生活の綱領唱和、神社功労者表彰に続いて、大澤支部長、養父副庁長が、総代さん方の熱誠により、我が国の国柄



宗像大社事務所

と神宮大麻奉養の意義を地域の方々に理解していただき、一体でも多くの頒布に尽力していただくよう挨拶された。これを受け沖会長が、神社総代としての責務を自覚し、精一杯努力する旨誓われ、式典が全て滞りなく無事終了した。直会にはいり、出光氏子会長の発声による乾盃で参列者は神酒をいただき、和気藹々の一刻を過ごした。
尚、頒布始祭に先立ち、当大社氏子会評議員会が午前十一時より、清明殿にて開催され、事務局よりの提案事項を慎重に審議した。
提出された議案は、正月祭案内、古式祭、献米奉告祭での氏子奉幣協定、年越の大祓式、人形案内、氏子総代永年勤続者表彰に関する各件等であった。古式祭のお慶りの改定並びに来年度よりの日程変更を了承した。
来年一月十三日(日)の献米奉告祭における氏子奉幣使には津屋崎町の西野清市氏が選出された。
永年勤続表彰の対象者は各地区会長より事務局へ報告していただくこと、また人形配布、正月祭奉仕等は例年同様協力する旨決定した。

大祓式並びに 除夜祭の御案内

年の瀬を迎え、皆様方には御多忙の御事と拝察申し上げます。
扱て、恒例の大祓神事並びに除夜祭につき御案内申し上げます。
この大祓は一年間の心身の罪・穢を人形に託して祓り除き、清々しい気持ちで新年を迎える神事であります。
又、除夜祭は一年の祭典の納めを神前に奉告し、御神徳に感謝する祭典であります。
本年も左記日程により、大祓式並びに除夜祭を肅行致しますので、皆様御参列、御参拝戴き、良き新年をお迎え下さいます様、御案内申し上げます。

記
一、十二月三十一日 午後五時 大祓式
引き続き除夜祭肅行
一、皆様方にて御送付申し上げました人形の赤白は、男女の区別を表したものであります。
男は白、女は赤に氏名・年齢を書き、息を吹きかけ初穂料を添えられ十二月三十一日までに当大社へ到着するよう御返送下さい。

津屋崎 佐々木和彦
紅葉の南京橋は外灯に花と思はば思はれてくる
〔評〕「花と思はば思はれてくる」は素っ気無い表現のようであるが、対象を凝視したものに言える言葉である。心ふかい作品。然として世情であった。オウム・エイズ被害事件に始まり、病原菌騒動、パブル後の金融問題、政治家を始め国家地方公務員の不正、土石流災害等々が、マスコミを通じ国民の前に続々と明白にされた。
今年の正月に国民挙げて全国津々浦々の神社仏閣へ初詣で行い、平和で穏やかな国家を祈り、幸福な家庭生活を願った庶民にとって、悲しみと政治の一年となった。特に政治行政から保護されるべき児童、老人、病弱者が私利私欲、名譽地位権力を欲する人々の為、天災では無く人災によって犠牲となったと言つても過言ではない感じがする。
平成九年の正月を迎えるに當り、国民は如何なる「祈願」を胸に抱き初詣で行うのだろうか、神仏に旧年中の加護を感謝し、新年を更なる加護を導き、依りて、家族の健康と平穏に幸福な家庭が送られることを祈願するささやかな初詣でとなるのではあるまいか。
新年も政治、行政に携わる者が国家国民への責任と義務を放棄し、地位名譽、権力私欲を指向するのであれば、国民のみでなく神仏までも見放し離反する。
//折//平成九年・天岩戸坂道に仰きしアバト壊さ

庄内 原田 衛
八十路過ぎて足弱りたる友多し我のみならず心安らぐ
〔評〕八十路は本来は八十歳のことだが、今は八十代のこととして通用し、
が作者は何歳だろうか、さあれこの一首同級生会、た足の悪くなつては友人達を軽蔑しているのではなから、
「やあ御同輩」と親しく呼びかけた軽口めいた表現ながら年の重みを感じさせる一首である。
宇美 岩男 亘
あたたかく我が手になじむみどり児のいのち重たしわれは抱くなり
〔評〕原田作品が友人を通じて生命をみつめたのに対して、これは抱いたみどり児を通して生命の尊さを詠った一首、結局「われは抱くなり」がうまく収まっている。
田野 森 つるの
コンテストに備へて花壇に春咲きの花の幾種を友と植あゆく
〔評〕さらりと表現されているが、自分の住む町を愛し花を愛する作者の人柄がおのずと現れている。
田久 井上 光
城南ヶ丘 中間日出子
我の住む町より先に幼な孫

政治改革の目玉として導入された小選挙区比例代表制による初めての注目すべき衆議院の総選挙が実施された。小選挙区制は、大政の定、自民党が過半数に近い三三九議席を獲得し、これまでの問題の多かった三党連立を解消して自民党単独の第二次橋本内閣が成立した。

近時の、まるで節操の見られない政治家の多さや、思ひ切った改革断行を成し得ない連立政権などに対する国民の政治不信に加えて、有権者の新選挙制度に対する目的の狙いの理解や認識の困難と不徹底が重なって、投票率は六〇パーセントを割る戦後最低を記録してしまつた。とりわけ比例代表を併立して加味した今回の小選挙区制については、有権者のあひだに納得しがたい不信感を残した。

しかもこの制度の導入に賛成した当の国会議員や新聞ジャーナリストなどが、しきりとその不明を恥じて、自ら反省と検証を目下おこなつてゐるところである。

小選挙区制の意義と行方

「不幸」なことである。まして同じ政党内での重複同順位比例代表には、ブロック内での「惜敗率」などといふ、あとで数学計算をやつてみてその上位から選出していくなどといふ、とても意味のないやこしいやり方は、どうもはめられた制度とはいへない。これは、比例区に思ひ切つた定数削減も含めて次回選挙のために早急に議論して必ず改正すべきである。選挙制度といふものは、老若どんな有権者でも理解できる「簡単・明瞭」なものであることを要する。

立候補者は、その選挙区における党の政策の最も有能な広報者となされる。このことであつた。さらにその導入の「狙ひ」は、小党分立連立内閣の弊害を避け、できる限り二大責任政党制にもつていて単独政党による政権交代を容易にする政治体制をめざすことであつた。その意味では、小選挙区制は誰を「首相」にするかの、議員内閣制の下での「首相公選制」の一形式と言

へるのである。今回の選挙では、これからの日本の次期首相を自民党の橋本総裁にするか、それとも新進党の小沢党首にするかの首相選び選挙だつたのである。有権者国民は、初めて小選挙区制をやつてみたあとで、今一度この制度の目的と狙ひをしっかりと理解して確認しておくことが大事である。

二大責任政党に政策の違ひがないのなら、解散総選挙の意味がない。小選挙区制の強力な推進者の新進党の小沢党首が、選挙途中で大減税政策を打ち出して、敢へて政策間の政策の違ひを鮮明化したのは、そのためであつた。

第二十五回 宗像大社献詠短歌大会

福岡県知事賞 村上エミ子氏

今年で二十五回を迎えた宗像大社献詠短歌大会。主催は宗像大社歌会、後援は毎日新聞が十一月九日年の遷座祭を記念して、翌

四十七年より行われ、我が国の伝統文化と、教化・神饗祭場を目的に毎年開催されてゐる。参加者には、歌が選者の先生方による評価を受けているのか、また歌を詠む時どんな点に注意すればよいかなど、非常に参考になると好評を得ている。

午後六時、先生方と参加者による入選歌の相互評または先生方による全詠草の批評と相互評が熱心に行われた。

その後、入選歌の発表、表彰式を行つて午後七時半本年の献詠短歌大会は無事終了した。

尚入選歌並に各賞受賞者は次の通りである。

【特別賞】
福岡県知事賞
下関 村上エミ子
浜辺にて拾ひ集めし貝殻を洗ひて干せば蝶の降りくる

【選者賞】
中西賞
下関 市河みどり
みどり濃き葉陰に熟るニミトマト止みたる雨の滴したる

【互選賞】
宗像大社歌会々長賞
宗像 永富 臻
わづかなる水田なれど子と植あし早苗は夕べの風に波うつ

【佳作】
八幡東 黒野 麗美
母子草困む傍路の鬢女の墓越後の旅の春まださむし

【一話】
中国調査紀行(20)
楽 杏 子
と向かう五十八編成の貨物列車と、ウイグルへと向かう四十六編成の貨物列車とが長い間ゆつくりと擦れ違ふのに出会い、通過後やつと線路を踏み越えて、ようやくウイグルへと入つた。



今年で二十五回を迎えた宗像大社献詠短歌大会。主催は宗像大社歌会、後援は毎日新聞が十一月九日年の遷座祭を記念して、翌

四十七年より行われ、我が国の伝統文化と、教化・神饗祭場を目的に毎年開催されてゐる。参加者には、歌が選者の先生方による評価を受けているのか、また歌を詠む時どんな点に注意すればよいかなど、非常に参考になると好評を得ている。

午後六時、先生方と参加者による入選歌の相互評または先生方による全詠草の批評と相互評が熱心に行われた。

その後、入選歌の発表、表彰式を行つて午後七時半本年の献詠短歌大会は無事終了した。

尚入選歌並に各賞受賞者は次の通りである。

【特別賞】
福岡県知事賞
下関 村上エミ子
浜辺にて拾ひ集めし貝殻を洗ひて干せば蝶の降りくる

【選者賞】
中西賞
下関 市河みどり
みどり濃き葉陰に熟るニミトマト止みたる雨の滴したる

【互選賞】
宗像大社歌会々長賞
宗像 永富 臻
わづかなる水田なれど子と植あし早苗は夕べの風に波うつ

【佳作】
八幡東 黒野 麗美
母子草困む傍路の鬢女の墓越後の旅の春まださむし

【一話】
中国調査紀行(20)
楽 杏 子
と向かう五十八編成の貨物列車と、ウイグルへと向かう四十六編成の貨物列車とが長い間ゆつくりと擦れ違ふのに出会い、通過後やつと線路を踏み越えて、ようやくウイグルへと入つた。

第二十四回 宗像大社秋季 奉納盆栽展開催



境内に菊の香りがたよ
う十一月十三日より十七日
まで第二十四回宗像大社秋
季奉納盆栽展が、折願殿口

第二十三回

宗像本因坊戦開催

浅見忠雄(六段)二連勝成る

新しい木の香満つる清明殿の神前は、会場つばいの人影ながら静寂の中、パチパチと碁石の打音が一段と鳴り響く。
今年十月大改築が終った清明殿は新築同様に殿内は美しく輝いている。この清明殿と斎館を会場として、第二十三回宗像本因坊戦が二十三日に開催された。

宗像大社・宗像開基盟(会長)小早川孝、主催の開基大会は、宗像マ囲碁愛好者待望のチャンピオンを決める大会として知られている。大会は二つのグループ



まで第二十四回宗像大社秋季奉納盆栽展が、折願殿口十一月第一回奉納盆栽展を

開催した。今年で二十四回目である。現在、春秋二回開催されている。会場には小盆盆栽、中盆盆栽、大盆盆栽と種々展示され、樹種別には松、杉、真柏、杜松等の松柏類、深山海棠、つるめもどき、ざくろ、まゆみ、美男かずら等の実物類にしき馬酔木、つたにわけやき、馬酔木等の葉物類が、四五五席展示された。会場は落ち着いた雰囲気の中に盆栽の格調高い美をかもし出していた。七五三の時期と重なり両親に手をひかれ千歳船を手持った子供達も多々見られ、かわいらしい小盆盆栽の前にはしばしば立ちどまる人が多かった。参拝者への説明や水やりの為、会員

開会式で小早川会長より新改築の会場で行われる「けら落し」の大会であるから、全員気持を引締めて、禁煙を守り、時間を守ってと注意があった。中でも十分戦ったトナメント戦本因坊戦は庄親で、優勝戦は昨年の勝者浅見忠雄(六段)と二昨年の勝者石田徳房(六段)の間で行われた。浅見六段の連勝が、石田六段の復活成るか、参観者もカチカチと興奮し、パチパチと頭も低げる石田六段、ここに浅見忠雄六段の連勝が決まった。参観者の拍手喝采が送られる中すべての戦いは終了した。各パート優勝者次の通り。

- 宗像本因坊 浅見 忠雄(六段) (福岡)
- 準優勝 石田 徳房(六段) (宗像)
- 三位 福水 雅通(六段) (津屋崎)

出光興産(株) 武内 瑞智
我々はこれまでの研修で、日本という国を学んできました。日本の民族性は原始シャーマニズムの自然崇拜から始まり、自然に対する人間の無力を自覚して謙虚に生きることから生まれていくと思います。その中で神道はその精神を祭祀という形で継承しているタイムカプセルの様に感じます。万物に神の存在を感じる我々日本人の古代からの記憶を私も大切に生かしていきたいと思っています。

出光興産(株) 鈴木 三夫
宗像大社の特徴、神道の成り立ち等について良く知ることができました。一般

出光興産(株) 鈴木 三夫
一生に一度の貴重な体験ができ、大変感動していま

出光興産(株) 鈴木 三夫
一生に一度の貴重な体験ができ、大変感動していま

が毎日管理にあたっているが、例年費に見える参拝者も多く、顔見知りとなり盆栽に話はずむこともしばしばである。日頃より丹精を込めた作品であり管理の会員も大変な気配りである。会員の中には各地区で盆栽教室の指導にあたる人も多く、ある自然「人間生活に大切な自然、今滅びつつある自然を護り、生活の中に自然の美を創り出し自然が発する芸術を学び、指導し、身近で楽しめる喜びを皆様と一緒に多くの人間未知の人々に頒ら合い、現代の心の灯にしたい。」と語っている。

出光興産(株) 鈴木 三夫
宗像大社の特徴、神道の成り立ち等について良く知ることができました。一般

出光興産(株) 鈴木 三夫
一生に一度の貴重な体験ができ、大変感動していま

出光興産(株) 鈴木 三夫
一生に一度の貴重な体験ができ、大変感動していま

出光興産(株) 鈴木 三夫
一生に一度の貴重な体験ができ、大変感動していま

出光興産(株) 鈴木 三夫
一生に一度の貴重な体験ができ、大変感動していま

第五十三期店主室教育 宗像研修を終えて

出光興産(株) 鈴木 三夫
一生に一度の貴重な体験ができ、大変感動していま

出光興産(株) 鈴木 三夫
一生に一度の貴重な体験ができ、大変感動していま

出光興産(株) 鈴木 三夫
一生に一度の貴重な体験ができ、大変感動していま

出光興産(株) 鈴木 三夫
一生に一度の貴重な体験ができ、大変感動していま

社務日誌抄

- 十一月一日 月次祭
- 十一月二日 明治祭
- 十一月三日 奉納秋季剣道大会
- 十一月四日 大分県護国神社宮司坂井清直氏他四十五名参拝
- 十一月五日 宇土菊人会四十六名参拝
- 十一月六日 出光興産(株) 台支店長久保氏並出光秋田虎光氏七名参拝
- 十一月七日 鳥栖三養基支部総代会一〇〇名参拝
- 十一月八日 出光興産(株) 一行来社
- 十一月九日 出光興産(株) 庫製油所、出光兵庫陸上輸送協力会十社十四名参拝
- 十一月十日 宗像大社で講義を頂き、日本の歴史、神道を良く知ることができました。そのことから、私達が考えてきた「我々が受け継ぎ、そして次代に伝えていかなければならないもの、それは日本、日本人の良さ、即ち道徳である」ということが、間違いなかつたと確信いたしました。
- 最初は白衣白袴に慣れず、着替え、清潔感を感じましたが、時間とともに姿勢も良くなり、気持ちのよいものだと感じるようになりました。正座についても日常全くといってよい程したことがなく、非常にきつたことなどが慣れないもの痛さとともに、このことを忘れなように心掛けていきたいと思います。
- 尚、今回の研修において全く素人である我々を懇切丁寧に指導頂いた養父宮司様以下大社の方々は大変感謝致します。皆様のご恩に報いる為にも、神道とともに人生を正直に生き、日本人としての伝統を子孫に正しく継承していくよう努力したいと思います。

鎮魂での正座は「足の感覚がなくなるころではなく、激痛に等しい」ものでしたが、何かと堪えられたのは、宗像大社の方々、店主室の方々、研修生、班員の顔々が浮かんだからこそであり、自分一人というものの弱さを痛感したものの痛さとともに、このことを忘れなように心掛けていきたいと思います。

尚、今回の研修において全く素人である我々を懇切丁寧に指導頂いた養父宮司様以下大社の方々は大変感謝致します。皆様のご恩に報いる為にも、神道とともに人生を正直に生き、日本人としての伝統を子孫に正しく継承していくよう努力したいと思います。

鎮魂での正座は「足の感覚がなくなるころではなく、激痛に等しい」ものでしたが、何かと堪えられたのは、宗像大社の方々、店主室の方々、研修生、班員の顔々が浮かんだからこそであり、自分一人というものの弱さを痛感したものの痛さとともに、このことを忘れなように心掛けていきたいと思います。

尚、今回の研修において全く素人である我々を懇切丁寧に指導頂いた養父宮司様以下大社の方々は大変感謝致します。皆様のご恩に報いる為にも、神道とともに人生を正直に生き、日本人としての伝統を子孫に正しく継承していくよう努力したいと思います。

鎮魂での正座は「足の感覚がなくなるころではなく、激痛に等しい」ものでしたが、何かと堪えられたのは、宗像大社の方々、店主室の方々、研修生、班員の顔々が浮かんだからこそであり、自分一人というものの弱さを痛感したものの痛さとともに、このことを忘れなように心掛けていきたいと思います。

宗像大社歌会
俳句作品集(四〇五)

山寺の騒ぐ夕べや夕隣 清
 津屋崎 井浦 良介
 広告に埋まる師走の朝刊紙
 自由ヶ丘 細川 絹子
 早世の子の影つれて秋の蝶
 日の里 花田いつ枝
 山頂より時雨晴れゆく無人
 駅
 若松 高橋 忠實
 古寺の紅葉の下に手無し地
 蔵
 福岡中央 山下つえ
 眠らぬ夜眠らぬ花と握手す
 る
 東郷 吉武 湧泉
 銀漢や無事なる任地の風便
 り
 東郷 中野 きみ
 かへり見て月夜ばかりはな
 かりけり
 東郷 吉田 鈴子
 病むもよし膝を小春の日に
 当てて
 東郷 吉田 杏子
 大阿蘇の滄桑の軌道を霧包
 む
 東郷 三浦美代
 朝焼けの島にくつきり照葉
 せる
 東郷 有吉亜紀子
 栗の飯焚けば俤はる逝きし
 母
 東郷 田中 雨葉
 山眠る一村二社の神事終ゆ
 宮
 東郷 木原房子
 短かき日や木新らしき社の
 覆かけ揚船くくる年用意
 藤沢 井上 文洋

〔ご案内〕

平成九年正月祭

縁起守等社頭授与品

縁結びみくじ

宗像大社の御祭神、田心
 姫の神と、出雲の大国主命
 との婚姻説によって古くよ
 り縁結びの神様として篤い
 崇敬を受けています。
 このたび、この御神徳に
 より新しく「縁結びみくじ」
 を授与することになりました。

この「縁結びみくじ」は
 和紙人形守りとおみくじ
 がセットになったものです。
 良縁を取り持つ和紙人形と
 して、御参拝の節は、お受
 け下さいますよう御案内申
 上げます。

平成九年度の新春を迎え
 るにあたり、当大社では元
 旦午前零時を期して、交通
 安全、家内安全、業務繁栄、
 厄年厄除等の諸祈願を執
 り行うと共に、社頭では鎧
 矢、破魔矢、福迎え、一刀
 影等の縁起守を授与致しま
 す。更に初詣での皆様は福
 運を呼び込んでいたごう
 と「福みくじ」を例年通り

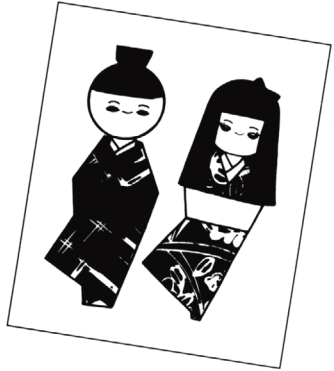
縁起守等社頭授与品

準備致しておりますので、
 紙面を以て紹介させていた
 だき、ぜひ御参拝下さいま
 すよう御案内申し上げます。

新年諸祈願祭

交通安全祈願
 ◇大型自動車(一台)
 祈願初穂料六、〇〇〇円
 ◇普通・軽自動車(一台)
 祈願初穂料五、〇〇〇円
 ※二百以上の車輛で御参拝
 の場合は、台数分の祈願
 初穂料をお納め願います。

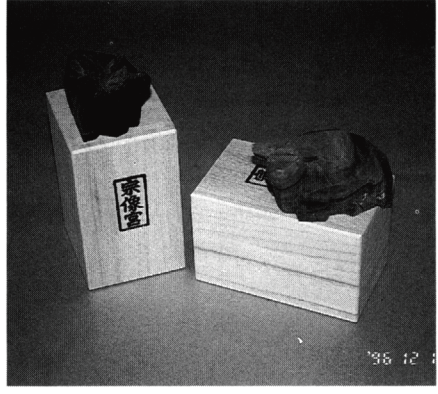
事業所・団体祈願祭
 ◇業務繁栄・業務安全・交
 通安全・海上安全等
 祈願初穂料
 一〇〇〇円以上
 祈禱神符(中) 一体授与
 一〇〇〇円以上
 祈禱神符(大) 一体授与
 家庭・個人祈願祭
 ◇家内安全・商売繁昌・厄
 年厄除・入試合格・諸願
 成就等
 祈願初穂料



- 五〇〇〇円以上
 家内安全・商売繁盛祈願
 祈禱神符 一体授与
 厄年厄除・諸願成就祈願
 祈禱神符・御守各 一体授
 与
 ※厄年は数え年です。来年
 (二月一日〜十二月三十一
 日までの間) 厄年にあたら
 れる方は、
 前厄 男性
 二十四才 昭和四十九年
 生
 四十一才 昭和五十二年
 生
 六十才 昭和五十七年生
 前厄 女性
 十八才 昭和四十一年
 生
 三十三才 昭和四十六年
 生
 三十八才 昭和五十二年
 生
 大厄 男性
 二十五才 昭和四十八年
 生
 四十二才 昭和四十七年
 生
 六十一才 昭和五十二年
 生
 大厄 女性
 十九才 昭和四十四年生
 三十三才 昭和四十八年生
 三十七才 昭和五十二年
 生
 後厄 男性
 二十六才 昭和四十七年
 生
 四十三才 昭和五十二年
 生
 六十二才 昭和五十七年
 生
 後厄 女性
 二十才 昭和五十二年
 生
 三十四才 昭和五十六年
 生
 三十八才 昭和五十九年
 生
 となっておりま。

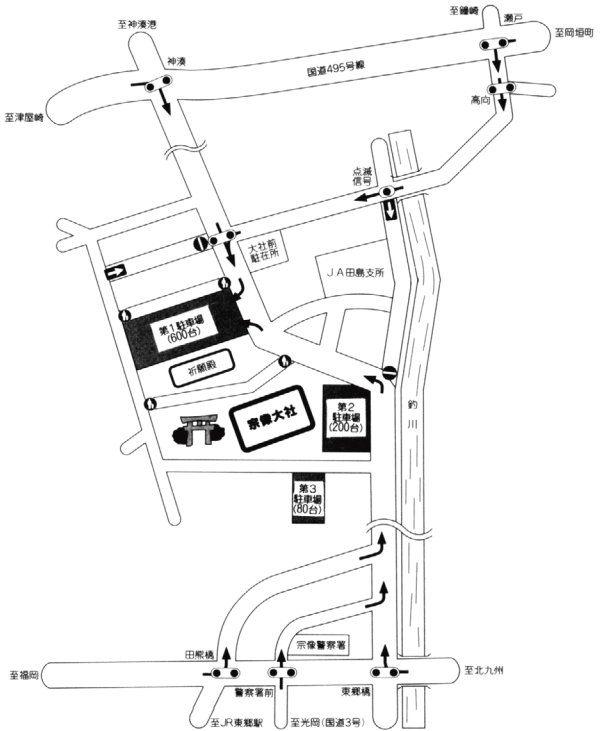
縁起守

- 御家庭の災難消除・御家
 族の無病息災を願って鎧矢・
 破魔矢を、また商売繁昌・
 家運隆昌を願って福迎え・
 ◇三熊手 七〇〇円
 初穂料
 ◇千支一刀彫 二、〇〇〇円
 初穂料
 ◇千支十鈴ネット 一、〇〇〇円
 初穂料



- 開運招福を願って千支一刀
 彫等を授与致します。
 ◇特大鎧矢 初穂料 三、〇〇〇円
 ◇鎧矢 初穂料 一、五〇〇円
 ◇破魔矢 初穂料 一、〇〇〇円
 ◇組矢 初穂料 一、〇〇〇円
 ◇福迎え(特大) 初穂料 二、〇〇〇円
 ◇福迎え(大) 初穂料 一、〇〇〇円
 ◇福迎え(中) 初穂料 一、五〇〇円
 ◇千支総馬 初穂料 七〇〇円
 ◇宗像狛犬(限定) 初穂料 三、〇〇〇円
 新春福みくじ
 特賞から八等までの各賞
 に招福置物、ぬいぐるみ等
 の各種商品も沢山準備し、
 受けられた方にはもれなく
 商品をお授与致します。御参
 拝の折、来年の福運を占っ
 てみて下さい。
 初穂料(一体) 五〇〇円

宗像大社初もうで交通規制のお知らせ



宗像大社の初詣期間中、交通の安全と円滑を図るため、
 臨時交通規制を実施します。みなさんのご協力をお願い
 します。

期間

- 平成8年12月31日
午後9時から
平成9年1月1日
午後9時まで
- 平成9年1月2日~5日
午前9時から午後9時まで

※交通状況により、規制時間
を変更することがあります。

年	末	年始	祭典
12月31日	17:00	引き継ぎ	大祓式 除夜祭
1月1日	5:00	引き継ぎ	総社地主祭 元日祭 高宮祭 高宮祭 第二・三宮祭
1月2日			新年祭 二日祭
1月3日			三日祭

凡例

←	宗像大社順路
→	一方通行
歩行者用道路	歩行者用道路
車両進入禁止	車両進入禁止
交通信号機	交通信号機
駐車場	駐車場

- ※主要地点から宗像大社までの距離
- ★東郷橋交差点から—4.1km
 - ★田隈橋交差点から—4.1km
 - ★神湊交差点から—2.0km
 - ★瀬戸交差点から—3.3km

運転は ゆったりハートに しっかりベルト